

## 講義・事例発表内容

### 【講義 1；ジュニア選手育成と環境づくり】 <講師；折茂武彦氏>

B1 リーグ「レバンガ北海道」の現役選手として活躍する傍ら、運営会社の代表取締役として経営に携わっています。

現在は、将来日本のバスケットボール界を担うジュニア選手の育成として、長期的視野に立った年代ごとの選手育成を B リーグ所属チームが取組んでいますが、レバンガ北海道もスクールを開設し、年代ごとの選手育成を行っています。

講義では、ジュニア選手の育成に欠かせない指導者の役割や学校との連携、活動の目的や見通し等ご紹介いただき、ジュニア育成に必要な環境づくりについてお話しさせていただきます。

### 【講義 2；ジュニア時代のバスケットボール環境】 <講師；桜井良太氏>

サッカー少年だった少年期、姉からの誘いで始めたバスケットボールに魅せられ、高校生で頭角を現してから数々の伝説を作り、大学生で日本代表入り。現在、レバンガ北海道の主力選手として活躍しています。

現在の桜井選手の基礎を築いたジュニア時代の指導者やチームメイト、練習と試合、家庭環境等桜井選手を取巻くバスケットボール環境等これまで体験したことを紹介いただきますとともに、桜井選手自らが開校しているバスケットボールスクールの紹介やジュニア世代への今後の期待、現役選手の自分にできることについてお話しさせていただきます。

### 【事例発表；一貫指導体制の構築とジュニア選手の育成】 <発表者；岡田丈生氏>

多くのスポーツ団体が大きな課題の一つとして取り組むジュニア世代の育成と指導体制の強化ですが、稚内バスケットボール協会は、小学生までのスポーツ少年団から中学校へ進学した少年達に対し、学校との連携をもった一貫指導体制を構築し、バスケットボールの普及や競技力の向上を目的とした具体的な活動を計画しています。

ジュニア選手に対する現在の環境と今後の具体的な取組みについて発表させていただきます。